

➤ Sansan株式会社のご紹介





## 自己紹介

角川 素久 (ツノカワ モトヒサ)

共同創業者  
CWO

CWO = Chief WorkStyle Officer



## ＞ 会社概要

社 名 : Sansan株式会社

設 立 : 2007年6月

所 在 地 : 【本社】 東京都渋谷区

【サテライトオフィス】 神山（徳島）、京都、長岡（新潟）

資本金等 : 24億461万円（うち資本金 14億1,260万円）

株 主 : 役職員、ニッセイ・キャピタル、DCM、産業革新機構、

環境エネルギー投資、サイバーエージェント、

リクルートストラテジックパートナーズ、salesforce.com、

GMO VenturePartners、日本経済新聞社

社 員 数 : 250名

事業内容 : クラウド名刺管理サービスの企画・開発・販売



## 法人向け・個人向けの2つの名刺管理サービス

法人向け：名刺を企業の資産に変える



個人向け：Your business network





## › Sansanのミッション

ビジネスの出会いを資産に変え  
働き方を革新する





## › サテライトオフィス「Sansan神山ラボ」

---

都会と田舎の“いいとこどり”で仕事の生産性を上げる



# > サテライトオフィス「Sansan神山ラボ」







## > Sansan神山ラボ開設の経緯

NPOグリーンバレー  
理事長 大南氏



「日本の田舎をステキに変える！」

2010年9月  
偶然の出会い

「御社の本業が東京と変わらず神山でも  
成立することを示してください」

翌月10月サテライトオフィスの  
第一号として「Sansan神山ラボ」開設。



Sansan株式会社  
代表取締役社長 寺田



## > Sansan神山ラボ開設の“当初の”狙い

職住接近の働きやすさと転地効果、田舎のもつ解放感、癒しによって、より集中できる環境を提供し、**エンジニアの創造性・生産性を高める。**



思わぬ副産物→社員が元気になって帰ってくる

- ・ 空気が綺麗で静か
- ・ 通勤がない
- ・ 規則正しい生活になる
- ・ 睡眠時間が増える
- ・ 体を動かす





## > Sansan神山ラボの使い方

### 常駐勤務

神山町や徳島市内の自宅から毎日通勤して勤務



### 長期滞在

1人~2人で2週間から1ヶ月程度滞在



### 合宿

部門、プロジェクト単位で2泊3日程度滞在

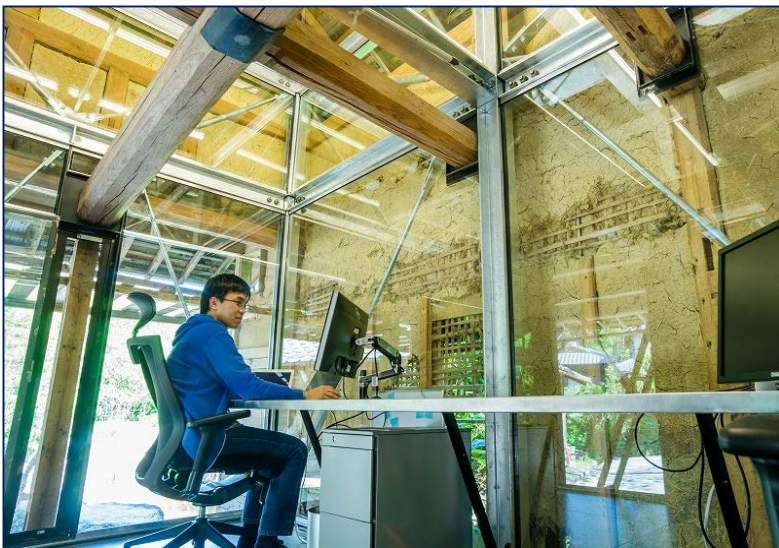


### 新入社員研修

入社後すぐに合宿研修



## > ワークスペース





## 事例) 家族滞在

2組の社員が、奥様とお子様を連れて約1ヶ月滞在しました。





## 事例) 新入社員研修

毎年10人程度の新入社員が2週間の合宿研修を行っています。





## 事例) 営業合宿

2015年8月、営業部総勢20人で合宿をしました。





## > Sansan神山ラボの効果

1. 仕事の生産性向上
2. リモートワークのリテラシー向上
3. 新しい働き方の実験と創造
4. 人材採用・既存社員のリテンション
5. 革新的な企業文化の醸成







› 本取り組みにおける地方創生への貢献とは

## 『サテライトオフィスの先行事例となった』

- 最先端の仕事を東京以外でもできるという事例
- 「地方か都会か」の二者択一ではなく、「地方も都会も」の“良いところ取り”ができる新しい働き方の事例
- 東京から地方に移住しても仕事を継続できるという事例
- 古民家（空き家）を活用するという事例
- 中小企業でもITを活用して安価に実現可能であるという事例